

# のうがくかい 「なごやか農楽会」だより

第40号(10月号)  
平成26年10月20日発行  
なごやか農楽会事務局

## 預かりもの

♪ 生きている鳥たちが、生きて飛びまわる空を  
あなたに残しておいてやれるだろうか 父さん  
は・・・♪

【「私の子どもたちへ」(作詞・作曲) 笠木透】

今から20年程前に流行った?歌です。  
ご存じの方も多いのではと思います。

この歌を口ずさんでいた20年前の私は、「残すべきものだし、残せるに決まっている」と楽観しており、歌いながら、残せるよねと私の子供に頷いていたように思います。

以来、この歌を時々口ずさんでいますが、10年程前にある変化が起きました。「残せるよね」ではなく、「地球(自然)は、未来の子供たちの預かりもの」(注)という言葉が私の頭に浮かぶようになりました。

この言葉には、預かりものであるはずの地球(自然)を、私達は、まるで私達の所有物であるかのようにぞんざいに扱っているのではないか、そんな意味が込められています。

私達の所有物であるかのような扱いが変わらない以上、「残すべきものだが、残せないのではないかと私は、悲観というより絶望のような気持ちになってしまいます。

絶望を希望に変え、未来の子供たちに地球(自然)という預かり物をしっかり渡すために、この扱いを変えるしかないのではと思います。

地球レベルで変えるためには、気の遠くなるような合意形成と努力、そして妥協が必要であり、変えるための話し合いが実を結ぶのかどうかも定かでないでしょう。仮に一人一人の人間が、自分の扱いを変えることができたとしても、一人一人に出来るこ

となどたかが知れています。

しかし、だからこそ私は、例えば、子供たちに、人参の葉、大根の葉を自分の手で引っ張り、収穫する驚き、喜びの体験をさせることが預かり物をしっかり渡すことに繋がる、小さいけれど着実な、とても大切な一歩だと信じたいのです。

毎年行われるふれあい農園は、私にとってそんな想いにさせてくれる貴重な援農の場です。

貴重な場を提供して頂ける名古屋市、JA、農業センター、ともに活動する農楽会の皆さんに感謝し、なによりも、各農家さんに深く御礼申し上げます。

いつまでも農家さんと農楽会の良き関係が続きますように願っておりますし、良き関係を続けるために微力ですが力になればと思っております。

～相生山のとっぺんで、援農に参加しながら、青空に向かって、未来の子供たちに向かって～

てんぱく支部長 川合 雅彦

(注) 10年度程前の講演会での石丸典生氏の発言

石丸典生氏: (株) デンソー特別顧問 現名古屋市科学館館長他

## 各支部の活動

てんぱく支部			
月	延人数	延時間	主な活動
7	54	195.5	カボチャヘタ切り等、ブドウ摘粒・袋かけ、収穫ツアー補助、収穫販売補助
8	85	149	ニンジン種蒔き、ネギの定植等、ブドウ販売準備
9	29	89.5	キャベツ定植、ダイコン種蒔き ニンジン間引、溝切り

みどり支部			
月	延人数	延時間	主な活動
7	23	46	トマト誘引・紐取り、草取り、ピーマン等誘引、ビニール張替え、藁敷き、トマト定植、ウメ干し
8	21	42	草取り、ブロッコリー・タマネギ等種蒔き、ピーマン・トウガラシ・ナスの紐縛り、ニンジン・ダイコン等種蒔き
9	35	70	秋野菜種蒔き、草取り、キュウリ鉢上げ、ベット防水シート敷き、ダイコン間引き、鳥除け糸張り、トマト誘引紐つけ、トマト定植他

もりやま支部			
月	延人数	延時間	主な活動
7	42	91.5	トマト収穫、トマト引き抜き整理、朝市手伝い、ブドウつる切り・つる降ろし・ネット張り、草取り等
8	—	—	(援農お休み)
9	29	69	ハウス内草取り、ゴーヤ撤去、朝市手伝い、ブドウの選別、幼稚園児のブドウ狩り手伝い・後片付け

港・中川支部			
月	延人数	延時間	主な活動
7	34	102	トマトハウスの片付け、ダイズ畑の草取り
8	8	22	ダイズ畑の草取り
9	12	36	ダイズ畑の草取り

## 評議会報告

### 9月度会議（9月13日開催）

#### 報告事項

- 各支部長より、7月・8月の活動報告、当月の活動計画の説明がなされた。
- 会費の納入状況の報告があった。

#### 審議・検討・依頼事項

- 農業センター祭り（11月）に協力要請があり、パネル展示等で協力することとした。
- 秋の研修会について

- 別掲の要領で実施することを確認した。
- 前号で案内した農園主による講演は、講師の都合により取りやめになった。

#### ③ 懇親会の実施について

- 全員参加型での懇親会を企画する。
- 平成27年2月22日（日）午後5時頃より会費4000円程度で計画する。

### 10月度会議（10月11日開催）

#### 報告事項

- 会費納入状況の報告及び各支部中間決算の報告があった。
- 休会者1名、退会者1名の報告があった。

#### 審議・検討・依頼事項

- 農業センター祭り（11月1～3日）への参加について  
パネル展示と物販（港・中川支部）での参加とし、当日の担当等を決定した。
- ホームページの作成について  
従来のホームページを閉鎖して、新たに開設することを確認した。内容などを協議し、掲載資料提供の要請があった。

### 秋の研修会について

- 日時 平成26年11月9日（日）  
午後1時から3時まで
- 場所 農業センター講義室
- 研修内容 わかりやすい野菜づくりの基礎
- 講師 農業センター園芸相談員  
野畑 達夫 さん
- 参加費 会員は無料 会員以外は500円
- 申込期限 10月31日まで
- 申込 同封のハガキ（切手は各自負担）  
又はメール・電話にて申込  
[mozart@fan.hi-ho.ne.jp](mailto:mozart@fan.hi-ho.ne.jp)  
052-851-4709 （大原）

本号は、研修会日程や送料を勘案し、簡略して作成しました。多くの皆様の研修会参加をお待ちしています（事務局）。